



住所 〒285-8765 千葉県佐倉市江原台2-36-2

TEL 043-486-1151

## ● 病院の概要



病床数	一般… 399 床	療養… 0 床	結核… 0 床	精神… 0 床	感染… 0 床
1日平均外来患者数	782 人	医師数(常勤)	67 人		
1日平均入院患者数	360 人	指導医数(再掲)	27 人		

## ● 妊娠・出産・子育て中の勤務環境

■ 妊娠出産	■ 育児	■ 子育て
当直免除 <input type="checkbox"/> 時間外勤務免除 <input type="checkbox"/> 短時間勤務制度 <input type="checkbox"/>	当直免除 <input type="checkbox"/> 時間外勤務免除 <input type="checkbox"/> 短時間勤務制度 <input type="checkbox"/>	院内保育園 <input type="checkbox"/> 院内学童保育 <input type="checkbox"/>

[\*]は「診療科による」等の条件あり、「-」は制度なし

## ● 臨床研修

■ 2023年度研修受入数	1年目 4 名	2年目 3 名
■ 処遇 ①基本給	1年目 329,000 円/月	2年目 430,000 円/月
②賞与・手当	賞与あり(7月・12月・4月)・諸手当あり	
③当直	回数 2~3 回/月	当直料 2年目から18,000 円/回
④休暇	年間休日116日+厚生休暇4日+有給休暇17日	
⑤保険適用	組合健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険	
⑥宿舍	あり(病院敷地内もしくは徒歩圏内) 1,000 円/月	
■ 出願期間(予定)	2024年7月1日	~ 2024年9月15日

## 【臨床研修の特徴】

患者さんの全人的治療を通じて医師としてのあり方を勉強し、将来医師として活躍できる人格と品格を形成することを基本方針として、基本的診療力と救急疾患に対応できる医師を育てることを目標とします。

1年次に内科(消化器内科、腎臓内科、循環器科)、小児科、外科など基本的診療科を中心に研修を行います。小児科では外来研修を中心に、問診や診察、検査そして診断に至るまでのプロセスをディスカッションしながら勉強します。地域に根ざした総合病院ですので、専門的な疾患だけでなくcommon diseasesについても十分経験することができます。

2年次は将来の専門研修に向けて、精神科や産婦人科などの必修科研修以外はなるべく希望に沿った研修が行われるように選択科研修期間を長く設けています。選択科では放射線治療科や乳腺外科、緩和医療科なども研修可能であり、腎臓内科や整形外科は日本国内の病院の中でも屈指の症例数を誇っています。また当院だけでは学ぶことが難しい科(3次救急やICUなど)も近隣病院や聖隷関連病院で研修ができるシステムを構築しています。

## 【病院の特徴】

2004年3月に国から経営譲渡を受け開設して以来、順次病院機能拡大を図っており、2020年度に地域包括ケア病棟、一般病棟を増床し365床となり2021年度にさらに12床増床し現在は377床が稼働しています。

特徴としては、CKDの全域に対応可能な腎センター、あらゆる脊椎・関節疾患に対応できる、せぼねセンターや関節センターを有し、がん治療においては健診から手術、化学療法、放射線治療、緩和ケア等に対応できる体制が整っています。これからも地域から求められる病院としてさらなる診療機能の拡大をしていきます。

## 【プログラム責任者・指導医からのメッセージ】

各診療科は専門性の高い医療を患者さんに提供すべく、すべての職種が一丸となって日々診療を行っています。また、年間2,000台以上の救急車を受け入れており、幅広い分野で実践的な研修を受けることができます。もちろん臨床研修を行う上で病院全体のバックアップが行き届いていることは言うまでもありません。各職種の垣根がない、働きやすい病院だと自負しております。

ぜひ見学していただき、ご自身の目で確かめてください。お待ちしております。

## 【先輩研修医からのメッセージ】

初期研修先を決める際にいろいろ迷うことはあると思いますが、初期研修の2年間はどの病院でも基礎は叩き込まれるものです。『働きやすさ』や『研修医として如何に成長できるか』など、ご自身にとって重要なファクターを出来る限りシンプルに考えると、答えは出てきやすいのではないのでしょうか。資料や病院説明会等で得た知識だけでなく、実際に見学して、ご自身で得た手応えこそが、病院選びの核となってくると 생각합니다。そのために病院の見学があると考えて、有効活用していただけたらと思います。ぜひ、お待ちしております。

## ● 専門研修

## ■ 基幹となっている基本領域

内科	小児	皮膚	精神	外科	整形	産婦
眼科	耳鼻	泌尿	脳外	放射	麻酔	病理
臨検	救急	形成	リハ	総診		

## ■ 処遇 ①給与モデル(5年目参考・当直料込)

②休日休暇	
③保険適用	
④宿舍	

## ■ 連携施設となっている基本領域

内科	小児	皮膚	精神	外科	整形	産婦
眼科	耳鼻	泌尿	脳外	放射	麻酔	病理
臨検	救急	形成	リハ	総診		

## 【専門研修の特徴】

現在基幹となっている領域はありませんが、内科・外科・整形外科・泌尿器科・眼科・麻酔科の6領域で、千葉大学や東邦大学をはじめ関東近隣の大学・医療機関の連携施設となっています。

これまでも消化器内科・腎臓内科・外科・整形外科などで後期研修医の受入実績があります。